

特長

- SRM-717 はスタックスのエレクトロスタティック（静電）型イヤースピーカーを、理想的にドライブするために生まれた専用アンプです。
- 高音質 4 連ボリュームを内蔵していますので、XLR コネクタも含めラインレベルのあらゆるアナログ音声出力に接続できます。
- 初段にローノイズデュアル FET を使用し、出力段には大電流エミッタ・フォロワーを搭載していますので、イヤースピーカーの性能を余すことなく駆動できます。また、シンプル構成の DC アンプで、音質に影響を及ぼすカップリングコンデンサーを排除し、素直なクセのない音質を実現しました。
- 各電子部品は音質・性能を考慮し、経時変化の少ない部品を厳選して使用しました。
- ローノイズデュアル FET によるバランスアンプで構成し、XLR バランス入力にもトランスあるいは反転アンプ等を介在させません。
- 本機は内蔵ボリュームをパスすることができます。
お好みのプリアンプの出力や外部のアッテネーターを使用してすることもできます

使用方法

- リアパネルの AC インレット⑩に付属の電源コードを差し込み、AC プラグを AC100V のコンセントに差します。
- リアパネルの⑤又は⑥の入力端子にお聴きになる機器を接続します。
- 入力の RCA ピンジャック⑥と XLR 入力端子⑤は、リアパネルの「XLR/RCA 切換え」スイッチで行います。XLR と RCA は同時使用できませんのでご注意ください。また、使用しないケーブルは外してください。
- 電源スイッチ②を押すと、LED ①が点灯します。「カチッ」音がしてスタンバイ状態になります。
- ご使用になるイヤースピーカーをフロントパネルの「イヤースピーカーコンセント③」に差し込み、ボリュームツマミ④を徐々に右に回して最適な音量に調整してください。
2 重ツマミの手前を単独で回すと左チャンネルが、奥を回すと右チャンネルが調整できます。左右の音量のバランスはこれで調整します。
- 「REC OUT」端子で十分な再生音量が得られない場合は、プリアウト端子に接続してください。
- 上記以外の接続方法；市販のヘッドフォンジャック→ RCA プラグの変換ケーブル等を使用してヘッドフォンジャックから試聴する事が出来ます。
- プリアウト端子およびヘッドフォンジャックを利用するときは、SRM-717 のボリュームを最大にし、プリアンプまたはヘッドフォンジャックのボリュームで音量調整してください。

ご注意

- SRM-717 は本体のボリュームをパスして、外付けのアッテネーターを使用することもできます。
別紙：「SRM-717 ダイレクトスイッチのご使用方法について」を参照してください
- SRM-717 の電源が入った状態で入力端子を抜き差しすると、イヤースピーカーから大きな音が出る事がありますので特にご注意ください。